



まずは今井院長のあいさつでスタート。



疾患別の転倒の特徴を片山先生が解説。



転ばないためのグッズ，ケガをしないための受傷予防グッズを看護師が紹介。



リハスタッフが，転ばないための動作・リハビリについて指導。



ドアの開け方（近づき方）を理学療法士・作業療法士が指導。  
よい例，悪い例をそれぞれ実演しました。



転んでしまった人をどうやっておこしたらよいか，実演しました。これは二人介助の方法です。腕の組み方など参考にしてくださいね。



いきなり起こすのではなく、近くにいすなどを持ってきて、そこへ座らせるように引き上げます。



本日のオールスターキャスト！ではありません。約2名、すでに仕事に戻ってしまわれました。残念！それぞれ転倒予防・受傷予防に必要なグッズを持っています。

